

長期入院精神障害者地域移行総合的推進体制検証事業の取り組み結果について

1 経緯

長期入院精神障害者（入院期間が1年以上又は1年以上となるおそれのある者）の地域移行を推進するため、平成28年7月より、市内精神科病院及び障害福祉サービス事業所等と連携し、「退院に向けた意欲の喚起」、「本人の意向に沿った移行支援」、「地域生活の支援」及び病院の構造改革に係る取り組みを総合的に実施し、その効果を検証することを目的とする「長期入院精神障害者地域移行総合的推進体制検証事業（以下「検証事業」という）」に取り組んだ。

2 本市における精神科病院入院患者の現状

- (1) 入院後3か月時点の退院率 69.2%（平成28年6月末日時点、以下同じ）
- (2) 入院後1年時点の退院率 94.5%
- (3) 在院期間1年以上の長期在院者数 566人
（市内全体の入院患者数は1,039人、在院期間1年以上は全体の54.5%）

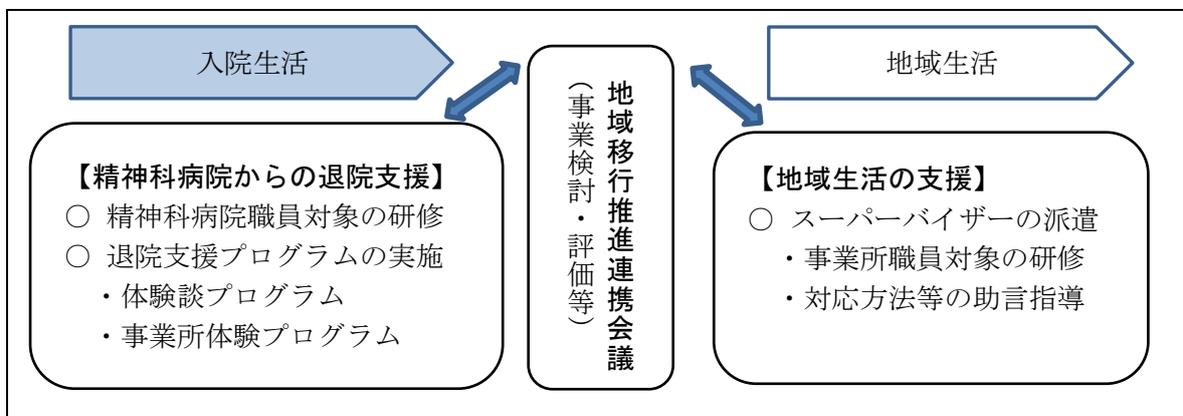
【第4期障害福祉計画（平成27～29年度）における入院中の精神障害者の地域生活への移行に関する成果目標】

- ① 入院後3か月時点の退院率の上昇（平成29年度 64%以上）
- ② 入院後1年時点の退院率の上昇（平成29年度 91%以上）
- ③ 在院期間1年以上の長期在院者数の減少
（平成24年6月末時点→29年6月末時点 減少率18%以上）

（参考）市内精神科病院における入院期間1年以上の患者数の推移

H24	H25	H26	H27	H28	H29(目標)	備考
638	632	623	602	566	523	各年6月末時点の人数
-	-6	-15	-36	-72	-115	平成24年に対する人数
-	-0.94%	-2.35%	-5.64%	-11.29%	-18%	平成24年に対する率

3 検証事業の構成



資料 4(共通)	平成29年3月15日
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
千葉県障害福祉サービス課	

4 検証事業の実施状況（平成28年7月～2月）

(1) 地域移行推進連携会議

- ・開催回数 4回（3月に5回目を開催予定）
- ・構成員 26人（病院、事業所、家族会、法曹関係および行政職員）
- ・協議内容 事業計画の立案、実施状況の報告、意見交換等

(2) 精神科病院職員に対する研修

ア 全体研修

- ・開催回数 1回（3月に2回目を開催予定）
- ・参加者 37人（病院、事業所及び行政職員）
- ・研修内容 講義（地域移行支援の実際）、当事者の体験談、グループワーク
- ・参加者の声 異業種の方の話の聞いたり意見交換ができてよかった、病院と事業所の連携を深める必要性を強く実感した 等

イ 院内研修

- ・開催回数 3回（3月に4回目を実施予定）
- ・参加者 計67人（医師、看護師等医療職）
- ・研修内容 相談支援事業所、福祉サービスに関する講義等
- ・参加者の声 障害福祉サービスの具体的内容が理解できた、患者さんが地域に戻って生活することの大切さを実感した 等

(3) 退院支援プログラムの実施

ア 体験談プログラム

- ・開催回数 1回
- ・参加者 21人（精神科病院の入院患者）
- ・内容 ピアサポーターによる体験談、茶話会等
- ・参加者の声 障害を持ちながらも1人暮らしをしている方やグループホームに住んでいる方の話を聞き参考になった、励みになった 等

イ 事業所体験プログラム 未実施

(4) スーパーバイザーの派遣

- ・開催回数 3回
- ・参加者 計81人（事業所関係者等）
- ・内容 精神障害者との関わり方に関する講義等
- ・参加者の声 精神障害の方との接し方が分かり、今後の支援に生かせる、目指すべき方向性が見えてきたように感じられた 等

5 今後の事業方針

地域移行推進連携会議等を通じて、精神科病院及び事業所等との連携を一層強化し、長期入院障害者の地域移行が円滑に推進されるよう努める。

また、研修等を通じ、病院及び事業所関係者等の地域移行に関する意識啓発を図るとともに、退院支援プログラム等の入院患者に対する支援を本格的に実施していく。

さらに、退院後の精神障害者が地域で安心して暮らしていけるよう、精神障害者を対象とした障害福祉サービス事業等への参入を促し、受け入れ基盤の整備に取り組む。